

子宮頸管縫縮術を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

			お名前 様		主治医		受け持ちグループ		退院後	
日付	入院前日	手術前日	手術前日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	
			術前	術後					退院日	
目標・退院基準			・バスの内容を知っている ・必要物品が準備できる ・腹部緊満がない ・バイタルサインに異常がない	・バスの内容を知っている ・必要物品が準備できる ・腹部緊満がない ・バイタルサインに異常がない	・腹部緊満がない ・処置した所の痛みが許容範囲内である ・褥瘡(床ずれ)がない ・転倒予防行動(転倒しないように注意した行動)が実施できる ・バイタルサインに異常がない	・腹部緊満がない ・処置した所の痛みが許容範囲内である ・褥瘡(床ずれ)がない ・転倒予防行動(転倒しないように注意した行動)が実施できる ・バイタルサインに異常がない	・腹部緊満がない ・処置した所の痛みが許容範囲内である ・褥瘡(床ずれ)がない ・転倒予防行動(転倒しないように注意した行動)が実施できる ・バイタルサインに異常がない	・腹部緊満がない ・体温上昇がない ・転倒予防行動(転倒しないように注意した行動)が実施できる ・バイタルサインに異常がない	・腹部緊満がない ・退院後の治療に向けた理解・準備ができる ・バイタルサインに異常がない	
活動	安静度	医師の指示に従ってください。	トイレ・洗面以外はお部屋で安静にお過ごしください。		帰室3時間後から体を動かし始めます。 看護師が付き添って、歩行します。その後は制限はありません。	制限はありませんが、傷の痛みなどがある場合は、無理をしないようにしましょう。 術後の経過によっては制限がある場合があります。		退院日です。	退院後すぐはゆっくりと休息をとるようにしましょう。	
	排泄や清潔について	ご自宅で シャワー/入浴はできます。	剃毛後にシャワーを浴びてください。	トイレ歩行ができます。	尿の管が入りますので、トイレに行く必要があります。	歩行確認後、尿の管を抜きます。 日中に体を拭き、着替えます。	日中に体を拭き、着替えます。	シャワー浴ができます。	トイレは我慢せずにこまめにいよいよしましょう。	
食事	医師の指示に従ってください。	お食事は夕食までです。夕食後より経口補水液(OS1)を飲み始めます。 経口補水液以外の水分は21時までです。(麻酔科の指示に従ってください)	経口補水液最終確認 ★午前8時15分入室の方(1番目の手術)6時30分まで ★2番目以降の手術の方 ・午前中入室の場合 午前8時まで ・午後入室の場合 午前10時まで	帰室3時間後から飲水が開始となります。	朝から普通食が始まります。	制限はありません。				
検査	手術までに心電図・胸部レントゲン検査があります。	経腹部超音波の検査があります。			採血があります。					
処置		手術部位の毛を剃ります。	赤ちゃんの心音を確認します。 場合によっては洗腸を行ないます。 病衣に着替え、弾性ストッキングを着用してお待ちください。	赤ちゃんの心音を確認します。 足に血栓予防のポンプを巻きます。	腹内ガーゼを抜去します。 赤ちゃん心音を確認します。	赤ちゃんの心音を確認します。	退院診察をします。	退院日です。		
注射			2番目以降の手術の方は10時に点滴を入れます。	必要時、子宮収縮を抑える点滴を実施します。	子宮収縮を抑える点滴がない場合には、医師の指示で点滴を抜きます。					
内服	医師の指示に従ってください。		必要時は医師の指示があります。						医師の指示に従ってください。	
教育説明その他	お腹の痛みや、出血、破水感がある場合病院に電話してください。	使い捨てショーツ、ナプキン、経口補水液が病院の売店で購入しましょう(詳細はスタッフに確認してください)。	お腹の痛みや出血、破水感がある場合はすぐに看護師に伝えてください。 						多量の出血、発熱、腹痛がある際は、病院に連絡してください。 	
備考										

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。
ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。